

山形県米沢市 みどり乳児園（熱中症対策普及団体）の取組

- 米沢市にある認可保育園「みどり乳児園」は、令和7年9月10日に**熱中症対策普及団体**に指定されている。
- 0歳から2歳までのお子さんが通園しており、幼いお子さんは自ら体調の変化を伝えることが難しいため、職員用に熱中症対策の「**年間マニュアル**」や「**事業計画**」を作成している。
- 玄関ポーチに**WBGT計**を設置して毎日記録・管理を行い、各保育室には**温湿度計**を設置し、職員全員が暑さの変化に気づける環境を整え、日々の活動内容や時間を調整しながら職員一丸となって子どもたちの健康と安全を守る取組を行っている。



▲左から
鈴木 洋子 主任保育士
井上 邦子 園長
丸川 朱美 副主任保育士



◀紙芝居を熱心に聞く園児

- ・ 毎年5月頃から熱中症対策の読み聞かせを行っている。
- ・ 小さな園児にも暑さ対策の大切さが分かるよう、楽しみながら学べる内容を取り入れている。
- ・ 読み聞かせを通して、これまで帽子をかぶることが苦手だった園児が、自ら帽子をかぶれるようになるなどの変化も見られた。

■工夫した点

●WBGTを参考にしています

- ・ WBGTを参考にしながら、実際の体感温度で戸外活動の時間帯を工夫したり、保育内容を判断しています。

●徐々に暑さになれるように保育を心掛けています

- ・ 熱くなる前から散歩や室内外でからだを動かす遊び等で軽く汗をかいて暑さになれているようにしています。
- ・ UVカット加工のタレ付き帽子を使用しています。

●休憩・水分補給

- ・ 子どものペースに任せず休憩（静の遊び）や水分補給をとっています。
- ・ 空調を工夫しながら過ごしやすい環境を心掛けています。
- ・ 飲み物は麦茶の他、状況に応じてイオン水で補給しています。

●気づきを大切にしています

- ・ 園児の様子がいつもと違うと感じたら、すぐに涼しい場所に移動し、可能であれば少しずつ水分を摂取させます。
- ・ 応答がない、鈍い、言動がおかしいなどの症状があれば119番通報をします。

■苦労した点

- ・ 団体の方の指定申請手続きの負担を少しでも軽減できるように、提出書類の雛形を作成し、市ホームページ上に公開した。

山形県米沢市 みどり乳児園（熱中症対策普及団体）の取組



▲みどり乳児園

- ・年々厳しさを増す暑さの中でも、園児が安心安全に屋外での遊びを楽しむことができるよう職員同士で情報共有しながら、その日の気温やWBGTに応じて活動内容や時間を検討している。
- ・園児の登園・降園時には、保護者と園児に熱中症予防の声かけを行い、ご家庭と連携しながら熱中症対策に取り組んでいる。



公園までの散歩コース▶

- ・散歩コースを保護者に知ってもらうため玄関を入ってすぐの場所に掲示している。



▲ほけんだより・チラシの掲載

- ・熱中症対策普及団体に認定されたことで、園の熱中症対策への取組を多くの保護者に知っていただく機会となった。また、職員ひとりひとりの熱中症予防への意識も高まった。

WBGT計の設置▶

- ・プール遊びなどを行う玄関ポーチにWBGT計を設置。屋外活動の可否を判断する基準のひとつとしている。



▲instagramによる情報発信

- ・玄関ポーチにてプール開きをしている様子。日々の様子をinstagramで発信している。

